

2017年 医学部 第2問

2 正四面体  $OABC$  があって、 $\triangle OAB$  の内部に点  $D$  がある。実数  $t$  ( $0 < t < 1$ ) に対して、線分  $CD$  を  $t:(1-t)$  に内分する点を  $P$  とする。点  $Q$  は  $\triangle ABC$  の内部にあり、 $\triangle ABC$  と線分  $PQ$  は直交している。また、点  $R$  は  $\triangle OBC$  の内部にあり、 $\triangle OBC$  と線分  $PR$  は直交している。 $\vec{a} = \vec{OA}$ ,  $\vec{b} = \vec{OB}$ ,  $\vec{c} = \vec{OC}$ ,  $\vec{OD} = x\vec{a} + y\vec{b}$  として、以下の問いに答えよ。

- (1)  $\vec{PQ}$  と  $\vec{PR}$  を  $x, y, \vec{a}, \vec{b}, \vec{c}$  で表わせ。
- (2) 四面体  $OABC$  の体積を  $V$  とする。四面体  $PABC$  の体積を  $x, y, t, V$  で表わせ。
- (3) 2つの四面体  $PABC$ ,  $POBC$  の体積の和が四面体  $POAB$  の体積と等しいとき、 $t$  を  $x, y$  で表わせ。